

豊かで強靱な まちづくりを目指して

脱・緊縮の地方創生の可能性

3.19 2022 sat 17:00~20:00
開場 16:30

九州大学大学院
未来共創リーダー
育成プログラム
主催シンポジウム

参加
無料

「公共投資」と「消費減税」 による地方再生

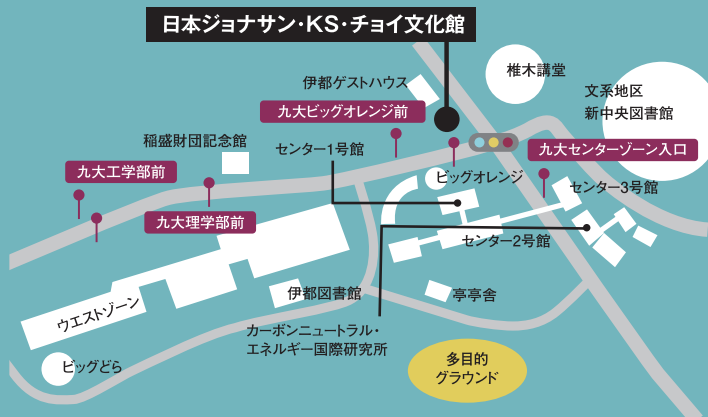
藤井 聡 (京都大学大学院工学研究科教授)

令和の都大宰府から考える地方創生 ～コロナ禍の教訓をいかして～

楠田大蔵 (太宰府市長)

「改革」ではなく、国が役割を果たし、 守り育てる地域再生を

室伏謙一 (政策コンサルタント)



※コロナの情勢によりオンライン開催のみとなる可能性があります。

形式 会場+オンライン

会場

先着30名

九州大学伊都キャンパス
日本ジョナサン・KS・チョイ文化館

要事前申込
[3/18(金)まで]

お申し込みは本プログラム
URL <https://gipad.kyushu-u.ac.jp/>
または右記QRコードから



豊かで強靱なまちづくりを目指して 脱・緊縮の地方創生の可能性



九州大学大学院
未来共創リーダー
育成プログラム
主催シンポジウム

現在の大半の「地方創生」の議論は、緊縮財政政策を前提としたものです。新自由主義のパラダイムのもとで緊縮財政が守るべき規範とされ、その下での地方創生策として自治体間競争が煽られ、インバウンド(来日外国人)需要の取り込み、観光立国路線の確立、農業の輸出産業化、各地方の特産品の開発の必要性などが喧伝されてきました。

しかし、本当に緊縮財政を前提としなければならないのでしょうか。緊縮財政のもとで地方創生が本当に可能なのでしょうか。

本シンポジウムでは、緊縮財政路線の妥当性自体を吟味すると同時に、その前提で行われてきた従来の地方創生策の困難さを議論します。また、緊縮策とは別の前提に立った場合の地方創生の可能性について幅広い観点から考えていきたいと思えます。



京都大学大学院工学研究科教授 **藤井 聡**

1968年、奈良県生まれ。京都大学大学院工学研究科教授および京都大学レジリエンス研究ユニット長。京都大学卒業後、東京工業大学教授等を経て現職。専門は公共政策論。文部科学大臣表彰、日本学術振興会賞など受賞多数。2012年から2018年まで安倍内閣内閣官房参与(防災減災ニューディール担当)。著書に『列島強靱化論——日本復活5カ年計画』(文春新書、2011年)、『超インフラ論——地方が甦る「四大交流圏」構想』(PHP新書、2016年)、『令和版 公共事業が日本を救う——「コロナ禍」を乗り越えるために』(扶桑社、2021年)など多数。



太宰府市長 **楠田大蔵**

1975年、福岡県筑紫野市生まれ。福岡県太宰府市長。東京大学法学部卒業後、住友銀行(現・三井住友銀行)を経て、27歳で羽田孜元首相の秘書として政治の道に入る。2003年、第43回衆議院議員選挙に28歳で初当選。衆議院議員を3期務め防衛大臣政務官などを歴任。2018年より現職。「太宰府を日本を代表する都に!」という就任時の目標を一期目でほぼ達成し、現在は、地方自治体、我が国、世界に共通する課題を先進的に解決する課題解決先進都市の実現に向け奮闘中。



福岡大学経済学部教授、元・佐賀市長、本プログラム・アドバイザー・ボード・メンバー **木下敏之**

1960年、佐賀市生まれ。福岡大学経済学部教授。東京大学法学部卒業後、1984年、農林水産省入省。農林水産技術会議総務課総括課長補佐などを歴任する。1999年、佐賀市長選挙に39歳で当選。6年半にわたって市長を務め、福祉、教育、IT、観光、入札などの改革を成し遂げた。2012年から現職。本年4月から九州大学大学院未来共創リーダー育成プログラムのアドバイザー・ボードも務める。



政策コンサルタント **室伏謙一**

1972年、静岡県生まれ。政策コンサルタント。国際基督教大学(ICU)教養学部卒業、慶應義塾大学大学院法学研究科修了(法学修士)。1998年に当時の総務庁(現総務省)に入庁。規制改革、行政評価、公害紛争処理、国際対応、法令文書の作成等の業務に従事。退官後は、三井物産戦略研究所、デロイトトーマツコンサルティング、みんなの党渡辺喜美政策担当秘書などを経て、室伏政策研究室を設立。政官財をすべて経験した幅広い視角からの政治や経済の分析には定評がある。

プログラム

17:00~17:05 挨拶 三隅一人(本プログラム・リーダー・教授)

17:05~17:10 シンポジウム趣旨説明・講師紹介 施 光恒(本プログラム・サブリーダー・教授)

講演

17:10~18:00 「公共投資」と「消費減税」による地方再生
藤井 聡(京都大学大学院工学研究科教授)

18:10~18:30 令和の都大宰府から考える地方創生～コロナ禍の教訓をいかして～
楠田大蔵(太宰府市長)

18:30~18:50 「改革」ではなく、国が役割を果たし、守り育てる地域再生を
室伏謙一(政策コンサルタント)

パネルディスカッション

19:00~20:00 藤井 聡、楠田大蔵、木下敏之、室伏謙一(司会 施 光恒)

